

<水土の知>プロジェクト
Chapter愛知川研究会
2011年12月8日

出席者

滋賀県立大学 秋山道雄
京大大学生態研 谷内茂雄X
京大大学生態研 田中拓弥
京都大学農学研究科 中村公人
琵琶湖博物館 柏尾珠紀
金沢大学 平山奈央子
地球研 中野孝教 渡邊紹裕 田村うらら 加藤久明

* 欠席

立命館大学 仲上健一、京都大学防災研究所 寶馨X

「現地」の問題

1. 「現地」

- 1) 愛知川「水系」～琵琶湖
- 2) 対象範囲
 - ・愛知川沿岸土地改良区(LID)
 - ・愛西LID
 - ・安土地区

2. 「問題」

- 1) 水量
- 2) 水質
- 3) 水環境
- 4) 農業
- 5) 地域

Topics

1. プロジェクトの課題と方法
2. 愛知川水系の問題とプロジェクトの対象
3. チーム全体の研究計画
4. 参加者の研究計画
5. H23年度の活動と予算
6. H24年度の活動と予算

「問題」の記述・診断

- 1) 水量
 - a. 過不足
 - b. 配分
- 2) 水質
 - a. 河川・用水
 - b. 排水
 - c. 地下水
 - d. 琵琶湖水質
- 3) 水環境
 - a. 生態系・生物多様性
 - b. 景観
- 4) 農業
 - a. 営農・組織
 - b. 後継者
- 5) 地域
 - a. 管理労力・費用
 - b. 管理組織経営・費用負担
 - c. 管理組織間関係・情報 人間関係

「最終成果」要素

- 1) 愛知川水系(地域レベル)水管理の意味・役割
 - a. 農業用排水と水収支管理
 - b. 琵琶湖集水域と淀川流域の水管理
 - c. 水管理改善の意義
- 2) 愛知川水系(地域レベル)水管理の課題の診断
 - a. 問題の記述・表現～関係要因
 - b. 水管理変化の効果の予測評価
 - c. 上記の手法
- 3) 愛知川水系(地域レベル)水管理の「望ましい」姿
 - a. 施設・管理組織
 - b. 水管理実践
 - c. 個別要件(地域個別要件)と一般要件(他地域へ適用可能)
- 3) 関係機関への「提言」
 - a. 土地改良区～集落水利組合
 - b. 滋賀県
 - c. 農林水産省

参加可能性のある研究者

- 平井 勇介 (農村社会学)
- 早稲田大学人間総合研究センター 招聘研究員
- 小林 力 (民俗学)
- 滋賀県立大学

役割分担案

- 秋山
 - チーム統括
 - 地域経済における水管理
 - 管理組織経営
- 中野
 - 水循環・水収支 構造 安定同位体分析
- 寶
 - 水循環・水収支 定量 モデル解析
- 谷内
 - 水管理組織機能
 - 生態系・生物多様性
- 田中
 - 水管理組織階層性
- 中村
 - 圃場水管理と水動態 観測とモデル解析
- 柏尾
 - 農家・集落の水管理行動と実効
- 平山*
 - 水管理に関するステークホルダーの参画
- 渡邊 田村 加藤

当面の活動と予算

- 平成23年度
 - 調査研究活動
 - 研究会
 - 予算
 - 報告書
- 平成24年度
 - 調査研究活動
 - 研究会
 - 予算